

焼却した一般廃棄物の種類及び数量[規4条の5の2第1号イ, 規4条の7第1号イ]

種類(単位)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
可燃ごみ(搬入ごみ)(kg/月)	2,574,850	2,847,050	2,924,900	2,884,460									11,231,260
中間処理施設(残渣)(kg/月)	198,040	210,850	209,810	216,340									835,040
その他(kg/月)	205,390	4,090	21,820	57,580									288,880
計	2,978,280	3,061,990	3,156,530	3,158,380	0	0	0	0	0	0	0	0	12,355,180

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)[規4条の5の2第1号ロ, 規4条の7第1号ロ](固形燃料を受け入れる場合は別途記録すること)

	燃焼ガス温度、集じん器流入ガス温度、排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置※1	インターネットで公表することが難しいため現地施設に取り揃えてあります
測定結果が得られた日	

ばいじんの除去の実施状況[規4条の5の2第1号ハ, 規4条の7第1号ハ]

ばいじんの除去を行った月日	冷却設備	毎日	毎日	毎日	毎日								
	排ガス処理設備	毎日	毎日	毎日	毎日								

排ガスの分析結果(6月に1回以上又は1年に1回以上)[規4条の5の2第1号ニ, 規4条の7第1号ニ]

採取頻度		6月に1回以上				1年に1回以上					
採取位置※1		1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	別紙のとおり※1	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	
採取した年月日											
分析結果が得られた日											
ダイオキシン類(ng-TEQ/Nm ³)		/								基準値1※3	
ばい煙量又はばい煙濃度	硫酸化物濃度(m ³ /h)					基準値296(q=K×10 ⁻³ He ²)※2	/				
	ばいじん濃度(g/m ³)					基準値0.08※2					
	塩化水素濃度(mg/m ³)					基準値700※2					
	窒素氧化物濃度(volppm)					基準値250※2					

※1 焼却施設のフロー図に添付

※2 排出基準値は大気汚染防止法に定める基準値

※3 排出基準値はダイオキシン類対策特別措置法に定める基準値



試料採取場所 (ごみ焼却施設)

北上川

別紙4-添付図

焼却残渣 (溶融飛灰)

水質分析

ごみ組成

ばい煙測定

導線記号凡例

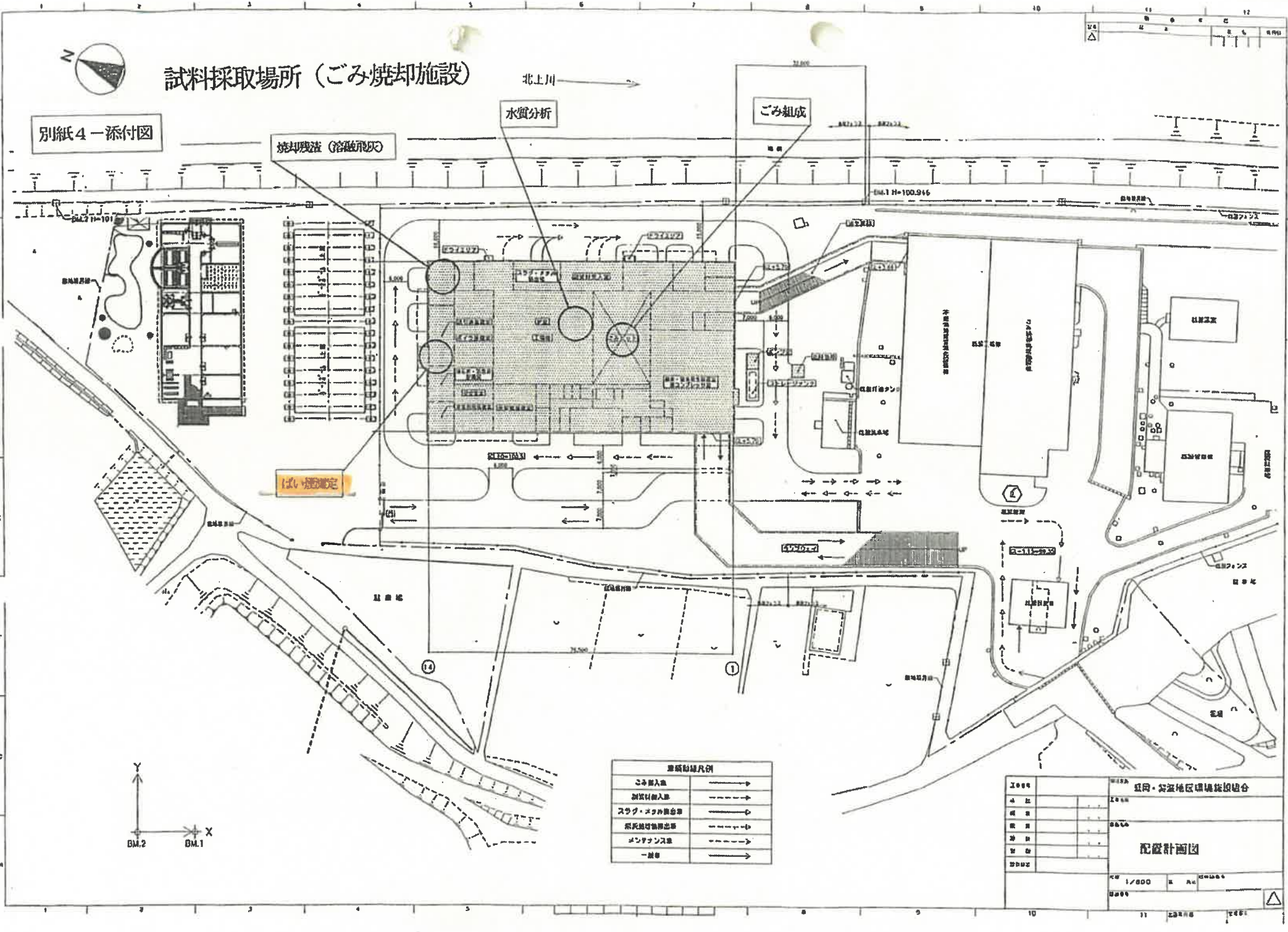
ごみ搬入車	→
副資材搬入車	→
スラッグ・メタル搬出車	→
焼灰搬出車	→
メンテナンス車	→
一般車	→

工務部	環境・安全地区環境施設組
土木課	
環境課	
衛生課	
建設課	
管理課	
その他	
計	
備考	

配線計画図

縮尺 1/800

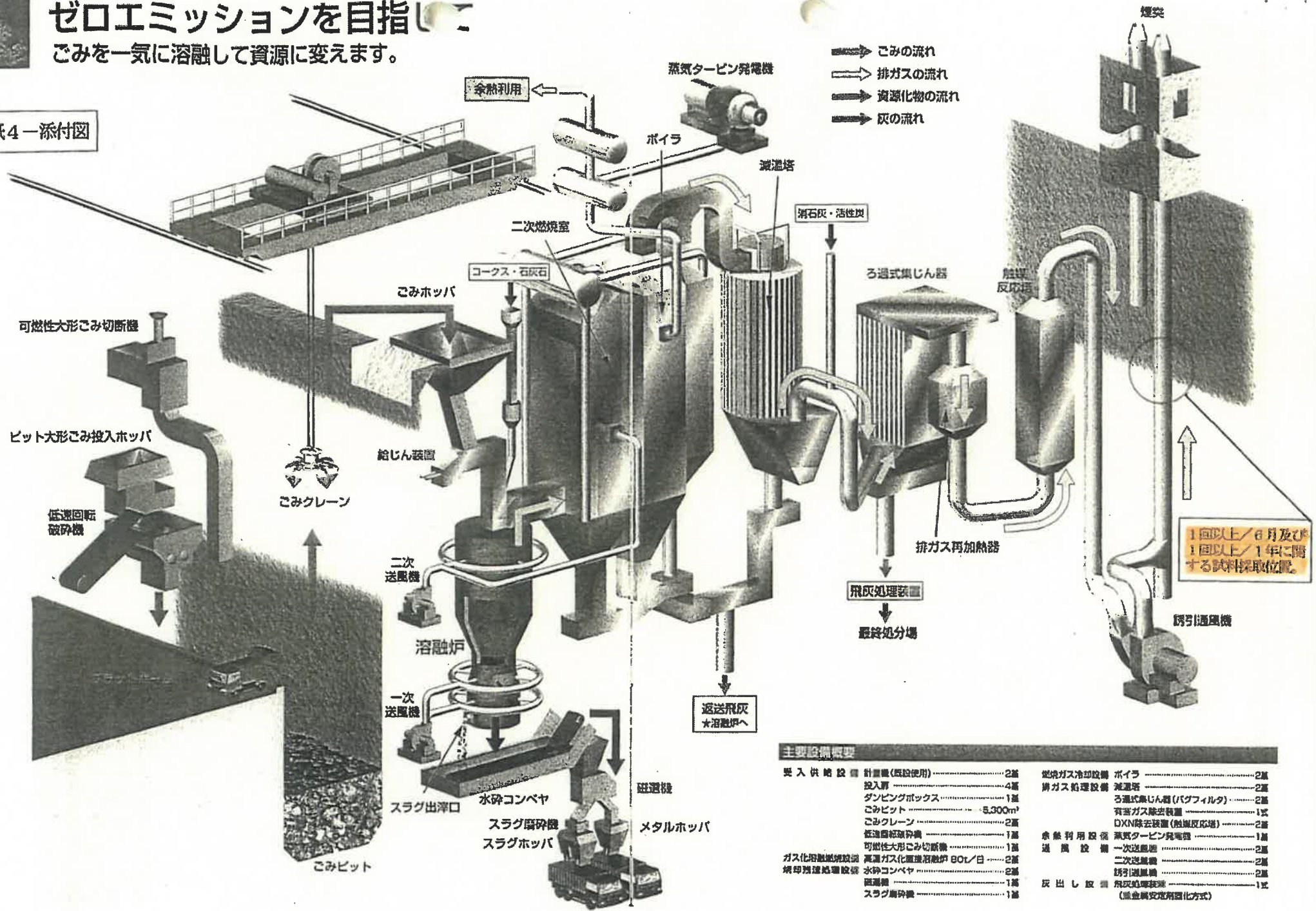
2000年



ゼロエミッションを目指して

ごみを一気に溶融して資源に変えます。

別紙4-添付図



主要設備概要

項目	数量(既設使用)	項目	数量
受入供給設備	計量機(既設使用).....2基	燃焼ガス冷却設備	ボイラ.....2基
投入昇	4基	排ガス粉塵設備	減湿塔.....2基
ダンピングボックス	1基	ろ過式集じん器	ろ過式集じん器(バグフィルタ).....2基
ごみピット	5,300m ³	有害ガス除去装置	1式
ごみクレーン	1基	NOx除去装置(触媒反応塔)	2基
低速回転破砕機	1基	余熱利用設備	蒸気タービン発電機.....1基
可燃性大形ごみ切断機	1基	送風設備	一次送風機.....2基
高圧ガス化炉	1基	二次送風機	2基
焼却残渣処理設備	水砕コンベヤ.....2基	誘引送風機	2基
	磁選機.....1基	灰出し設備	1式
	スラグ破砕機.....1基		

(注: 磁選機は既設設備、誘引送風機は(金属鋼錠安定剤強化方式))